

レディース中央会 全国フォーラムin滋賀 に 出席しました。

10月20日（火）、滋賀県大津市においてレディース中央会全国フォーラムin滋賀が開催され、当レディース中央会（会長中川 千恵子）から18名が出席しました。

当日は、嘉田由紀子滋賀県知事より「近江商人の経営理念である『三方よし』（売り手よし、買い手よし、世間よし）の滋賀県に多くの方がお越しくくださったことをうれしく思います。今後も、ワークライフバランスを考え、女性の社



祝辞を述べる嘉田由紀子滋賀県知事

会参加の気運を盛り上げていただき、『三方よし』の経営をがんばっていただきたい。」と祝辞がありました。また、市川全国中央会専務、岸本中小企業庁経営支援課長、宮川滋賀県中央会会長等多数の来賓による祝辞と、平賀全国レディース中央会会長、遠藤しが中小企業女性中央会会長から挨拶があり、平賀会長は、「デフレと言われる今こそ、知性と心と情けをもって、お金では買えない人間力を活かし、もう一度原点に戻って、自分の力で立ち上がりましょう。」と挨拶されました。

その後、「葦 良し よし 琵琶湖と環境」というテーマで、漁師の戸田 直弘氏（守山漁業協同組合代表監事）を講師に迎え、基調講演がありました。琵琶湖で年間200日漁に出るという戸田氏は、琵琶湖を“魚が子孫を残し悠々と泳ぐ湖”として残していきたいと語り、湖の水源である森を大切に



するため、植樹を始めたと言います。漁師でさえ、山に目を向ける世の中となっています。目の前のものだけでなく協力し合ってがんばっていかなくてはいけない。「よし」は、「よし、思い切ろう！」という男性的な思い切りの言葉、「よし、よし、よし」は、女性が赤ちゃんを育て、あやすときの言葉。女性のますますのがんばりを期待し、琵琶湖漁業もがんばっていきたくいと述べました。

その後、しが中小企業女性中央会から活動説明等がありました。